

## 平成24年度 小松市財務状況把握の結果概要

都道府県名	団体名	財政力指数	0.67	標準財政規模(百万円)	24,679
石川県	小松市	H25.3.31人口(人)	109,062	職員数(人)	723
		面積(Km <sup>2</sup> )	371.13	人口千人当たり職員数(人)	6.6

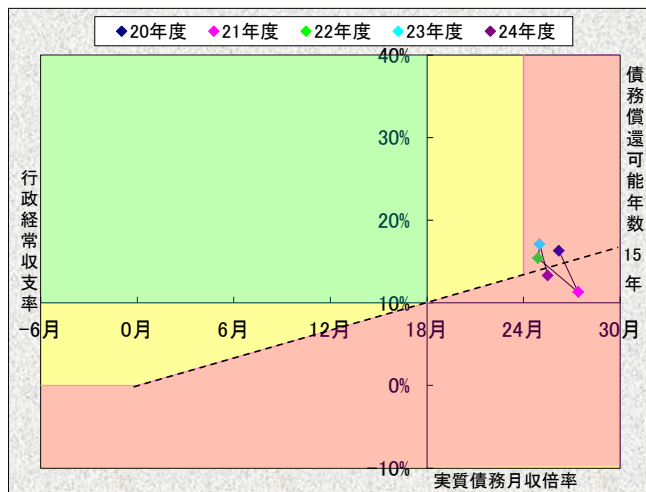
### <人口構成の推移>

(単位:千人)

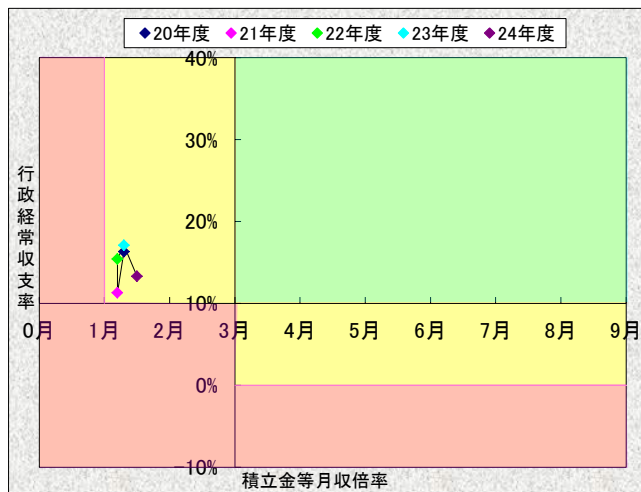
	総人口	年齢別人口構成				産業別人口構成							
		年少人口 (15歳未満)	構成比	生産年齢人口 (15歳~64歳)	構成比	老年人口 (65歳以上)	構成比	第一次産業 就業人口	構成比	第二次産業 就業人口	構成比	第三次産業 就業人口	構成比
12年国調	108.6	17.0	15.7%	71.5	65.8%	19.7	18.1%	1.5	2.6%	24.1	41.2%	32.7	55.7%
17年国調	109.1	16.7	15.3%	70.0	64.2%	22.1	20.3%	1.4	2.5%	21.9	38.3%	33.5	58.6%
22年国調	108.4	15.9	14.8%	66.3	61.6%	25.4	23.6%	1.1	2.1%	20.1	37.6%	32.2	60.3%
22年国調	全国		13.2%		63.8%		23.0%		4.2%		25.2%		70.6%
	石川県		13.7%		62.6%		23.7%		3.3%		28.7%		68.0%

### ◆ヒアリング等の結果概要

#### 【債務償還能力】

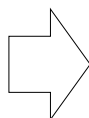


#### 【資金繰り状況】



#### [財務上の問題]

債務高水準	○
積立低水準	—
収支低水準	—



#### [要因分析]

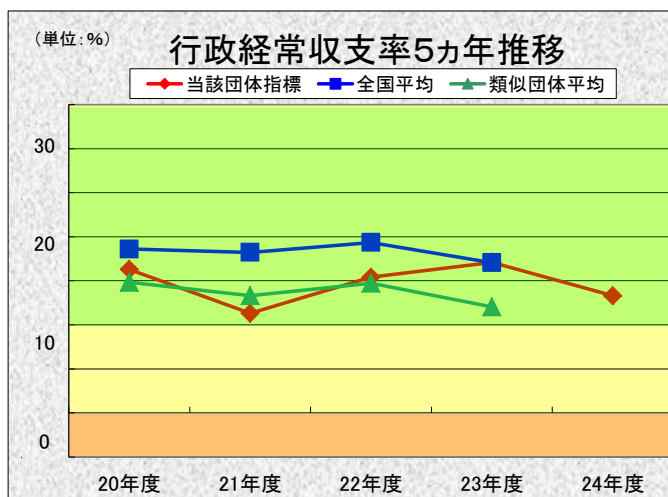
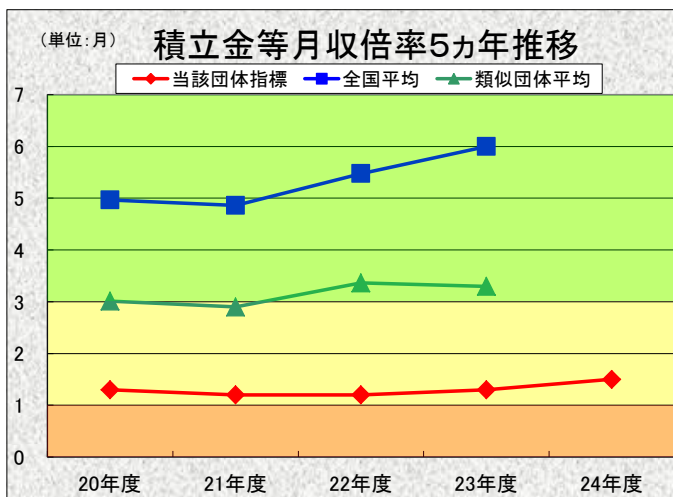
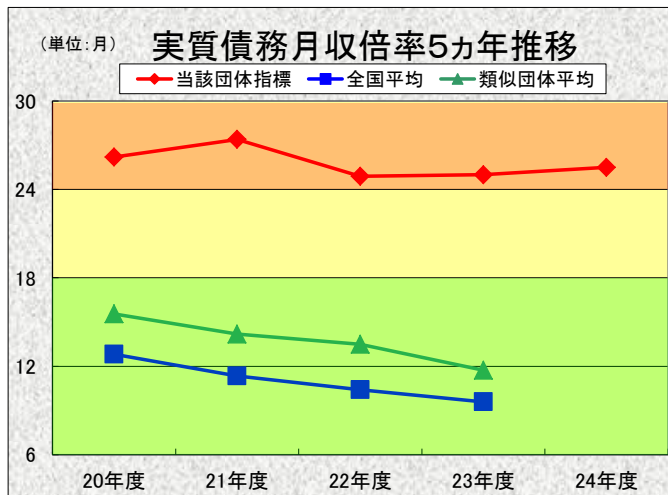
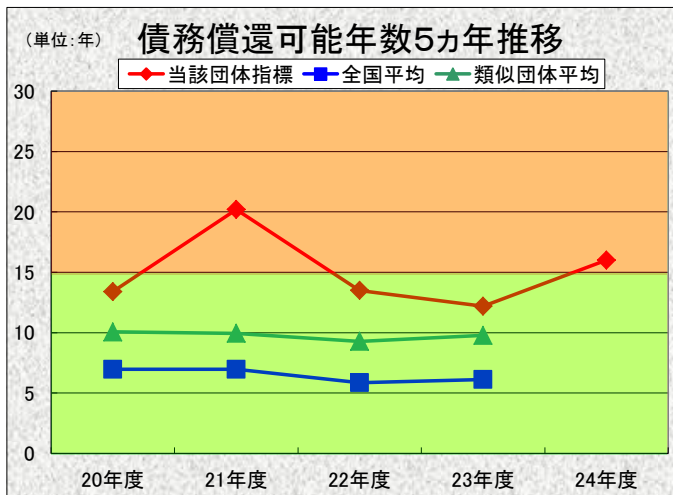
債務高水準		積立低水準		収支低水準	
建設債	○	建設投資目的の取崩し	—	地方税の減少	—
実質的な債務	債務負担行為に基づく支出予定額	—	資金繰り目的の取崩し	—	人件費・物件費の増加
	公営企業会計等の資金不足額	—	その他	—	扶助費の増加
	土地開発公社に係る普通会計の負担見込額	—			補助費等・繰出金の増加
	第三セクター等に係る普通会計の負担見込額	—			その他
その他	—				
その他	—				

# ◆財務指標の経年推移

## <財務指標>

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
債務償還可能年数	13.4年	20.2年	13.5年	12.2年	<b>16.0年</b>
実質債務月収倍率	26.2月	27.4月	24.9月	25.0月	<b>25.5月</b>
積立金等月収倍率	1.3月	1.2月	1.2月	1.3月	<b>1.5月</b>
行政経常収支率	16.3%	11.3%	15.4%	17.1%	<b>13.3%</b>

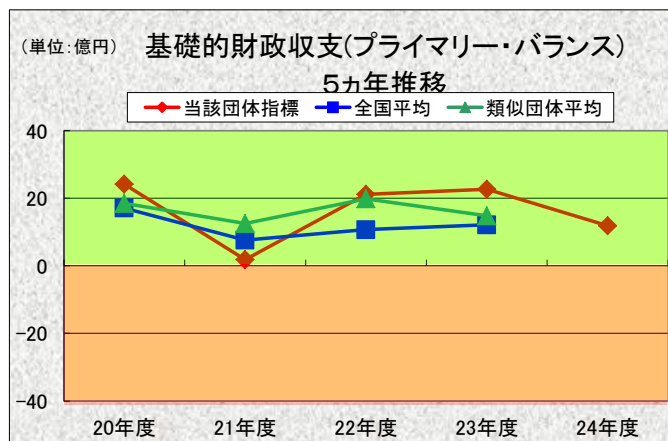
類似団体区分	
都市Ⅲ-1	
類似団体 平均値	全国 平均値
9.8年	6.1年
11.7月	9.6月
3.3月	6.0月
12.0%	17.1%



## <参考指標>

(24年度)

健全化判断比率	団体値	早期健全化 基準	財政再生 基準
実質赤字比率	—	12.11%	20.00%
連結実質赤字比率	—	17.11%	30.00%
実質公債費比率	<b>18.3%</b>	25.0%	35.0%
将来負担比率	<b>196.9%</b>	350.0%	—



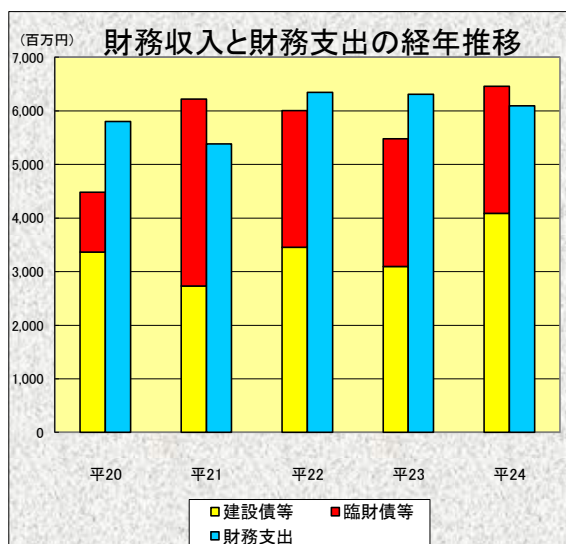
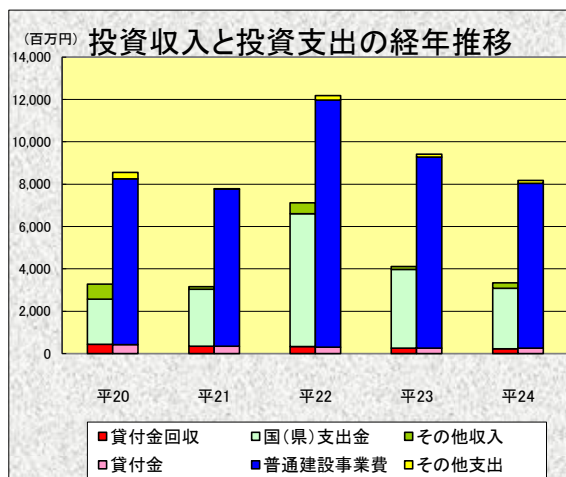
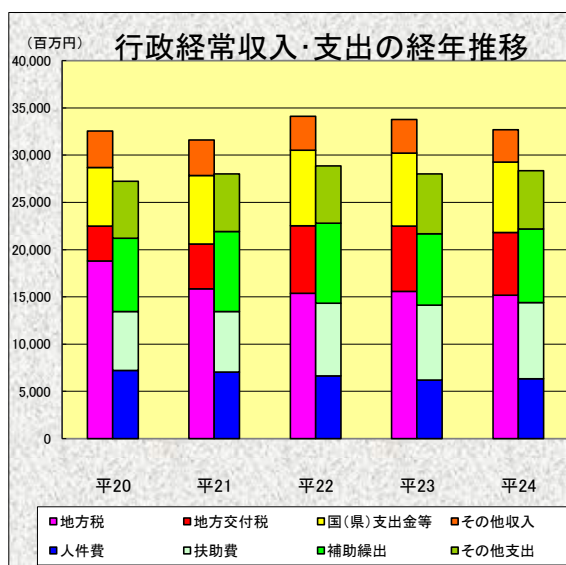
$$\text{基礎的財政収支} = \{ \text{歳入} - (\text{地方債} + \text{繰越金} + \text{基金取崩}) \} - \{ \text{歳出} - (\text{公債費} + \text{基金積立}) \}$$

※1. 右上部表中の「類似団体平均値」及び「全国平均値」については、各団体の23年度計数を単純平均したものである。  
 ※2. 上記グラフ中の「類似団体平均」の類型区分については、23年度の類型区分による。

# ◆行政キャッシュフロー計算書

(百万円)

	平20	平21	平22	平23	平24
<b>■行政活動の部■</b>					
地方税	18,798	15,842	15,370	15,583	<b>15,179</b>
地方譲与税・交付金	2,056	2,013	1,988	1,923	<b>1,811</b>
地方交付税	3,679	4,768	7,165	6,911	<b>6,631</b>
国(県)支出金等	6,224	7,249	7,974	7,721	<b>7,438</b>
分担金及び負担金・寄附金	900	918	881	849	<b>881</b>
使用料・手数料	841	766	686	758	<b>731</b>
事業等収入	45	38	51	22	<b>23</b>
行政経常収入	32,542	31,592	34,116	33,767	<b>32,694</b>
人件費	7,220	7,049	6,642	6,211	<b>6,346</b>
物件費	4,542	4,626	4,523	4,923	<b>4,860</b>
維持補修費	230	290	376	311	<b>277</b>
扶助費	6,217	6,391	7,675	7,921	<b>8,038</b>
補助費等	2,970	5,596	5,443	4,394	<b>4,650</b>
繰出金(建設費以外)	4,782	2,862	3,052	3,145	<b>3,163</b>
支払利息	1,263	1,213	1,154	1,093	<b>1,011</b>
(うち一時借入金利息)	( 8 )	( 5 )	( 1 )	( 1 )	( 1 )
行政経常支出	27,225	28,028	28,865	27,999	<b>28,344</b>
行政経常収支	5,317	3,565	5,251	5,768	<b>4,350</b>
特別収入	814	2,522	477	481	<b>422</b>
特別支出	-	2,732	-	16	<b>90</b>
行政収支(A)	6,132	3,354	5,728	6,234	<b>4,682</b>
<b>■投資活動の部■</b>					
国(県)支出金	2,131	2,678	6,275	3,713	<b>2,857</b>
分担金及び負担金・寄附金	53	74	38	84	<b>98</b>
財産売却収入	191	47	174	36	<b>75</b>
貸付金回収	441	354	328	261	<b>231</b>
基金取崩	462	1	305	16	<b>84</b>
投資収入	3,277	3,155	7,121	4,110	<b>3,345</b>
普通建設事業費	7,829	7,419	11,661	9,009	<b>7,777</b>
繰出金(建設費)	19	10	10	10	<b>10</b>
投資及び出資金	21	0	0	-	<b>-</b>
貸付金	418	343	304	262	<b>256</b>
基金積立	259	9	207	136	<b>127</b>
投資支出	8,546	7,782	12,183	9,417	<b>8,171</b>
投資収支	▲ 5,269	▲ 4,627	▲ 5,062	▲ 5,307	▲ <b>4,826</b>
<b>■財務活動の部■</b>					
地方債	4,480	6,217	6,003	5,481	<b>6,459</b>
(うち臨財債等)	( 1,118 )	( 3,485 )	( 2,550 )	( 2,383 )	( <b>2,372</b> )
翌年度繰上充用金	-	-	-	-	<b>-</b>
財務収入	4,480	6,217	6,003	5,481	<b>6,459</b>
元金償還額	5,803	5,384	6,346	6,305	<b>6,095</b>
(うち臨財債等)	( 644 )	( 713 )	( 1,234 )	( 936 )	( <b>707</b> )
前年度繰上充用金	-	-	-	-	<b>-</b>
財務支出(B)	5,803	5,384	6,346	6,305	<b>6,095</b>
財務収支	▲ 1,323	833	▲ 343	▲ 825	<b>364</b>
収支合計	▲ 461	▲ 441	323	102	<b>220</b>
償還後行政収支(A-B)	328	▲ 2,031	▲ 618	▲ 72	▲ <b>1,413</b>
<b>■参考■</b>					
実質債務	71,110	72,086	70,893	70,331	<b>69,561</b>
(うち地方債現在高)	( 70,876 )	( 71,709 )	( 71,366 )	( 70,541 )	( <b>70,905</b> )
積立金等残高	3,581	3,268	3,507	3,778	<b>4,041</b>



(注) 棒グラフの左が収入を表し、右が支出を表している。